

中井町 都市マスタープランの改定に向けたアンケート
自由意見・要望・アイデアの概要及び対応

令和３年９月に実施した「都市マスタープランの改定に向けたアンケート」において回答頂いた「自由意見・要望・アイデア」を、下記の項目（大・小分類）別の意見概要としてとりまとめました。

項目（大分類）	項目（小分類）
①土地利用	住宅地 商業地 工業地 農地 山林 その他
②都市施設	道路 公園 上下水道 河川 バス 鉄道 その他交通全般 その他
③都市環境	子供福祉 高齢者福祉 その他の福祉 防災 防犯 医療 観光 自然環境・景観 コミュニティ ゴミ
④その他	定住・移住 行政サービス 情報発信 アンケート チャイム その他

各項目（大分類－小分類）の意見概要と、それに対する町の考え（都市マスタープランへの反映の考え方）は次のとおりです。

対応区分は次のとおりです。

①	意見概要の趣旨等を都市マスタープラン（素案）に反映させているもの
②	意見概要の趣旨等を都市マスタープラン（素案）に反映することは困難だが、参考とさせていただくもの
③	意見概要の趣旨等が都市マスタープランの範疇外であるため、個別事業への参考意見として庁内で共有を図るもの

①土地利用

①土地利用－住宅地

意見概要	対応区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○空き家が多くみられるので、空き家解消に向けた取組を行ってほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・空き家の状況を調査・整理し、移住者増加につなげる。 ・空き家バンクのような制度を利用し、町が土地の斡旋をする。 ・空き家をカフェやシェアハウス等として活用する。 ・古い家の取り壊しに助成金を出す。	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.34.①)において、空き家の適正管理の促進と、未改善の場合は法律に基づく指導や措置を実施することを記載しています。 ◆また、二地域居住や在宅勤務などの新たなライフスタイルへの対応も視野に、空き家の活用を促進することを記載しています。
○新しい住宅地を造成してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・コロナの影響により在宅ワークや過密を避けるために郊外に居住する人が増えたので、都心からの移住者が増えるように住宅地の開発・整備を進める。 ・町の土地をいかし、都市部では叶えられない、ゆったりとした敷地の広い住宅環境を提供する。	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.34.①、素案 P.36.2))において、二地域居住や在宅勤務などの新たなライフスタイルへの対応も視野に、定住や若い世代の転入を促進するため、新たな住宅市街地の形成に取り組むことを記載しています。
○居住地を集約してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・空き家を活用し、居住地をバス停の近くに集約する。	①	◆将来都市構造(素案 P.28(1)、素案 P.47(5))において、「必要な都市機能が集約的に集積」し、「公共交通ネットワークにより各地域が有機的にネットワーク」された「集約的な都市構造」の構築を基本にまちづくりに取り組むことを記載しています。

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○居住者を増やすための取組をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・利便性の高い場所（バス停付近等）に住宅地を整備する。 ・若い世代向けの住宅建設と、雇用環境を充実させるなどして子育て世代の移住が増えるようにする。 ・三世帯同居世帯に補助を出す。	①	◆新規都市機能の導入方針(素案 P.36.2))において、定住や若い世代の転入促進に向け、新たな住宅市街地の整備に取り組むことを記載しています。 ◆また、新規都市機能の導入方針(素案 P.36.3))において、雇用を生み出す新たな産業地の形成に向け、新たな産業拠点の整備に取り組むことを記載しています。

①土地利用―商業地

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○徒歩圏内にコンビニエンスストアやスーパーなどの、日常生活で使用する商業施設がほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・歩いて行ける距離にコンビニやスーパーがないのが不便で、運転が出来なくなったときに不安である。 ・車がない人や高齢者の人が困っている。 ・井ノ口地区だけではなく、中村地区にもスーパーや薬局などを作るほか、移動販売車の誘致等をして生活に支障が出ないようにしてほしい。 ・中村方面は交通の便が悪くお店も少なく不便なので、商業施設を増やすなど利便性を向上し活性化させる。	①	◆将来都市構造の展開(素案 P.29①))において、身近な地域において、暮らしに必要な都市機能を集積する「地域拠点」を位置づけるとともに、土地利用の配置方針(素案 P.34.②))において、地域拠点で既存の商業機能の維持・改善と新たな商業機能の立地誘導に取り組むことを記載しています。 ◆中村地域については、地域づくりの方針(素案 P.59.①))において、県道 709 号(中井羽根尾)沿道での沿道型商業施設の立地誘導に取り組むこと、井ノ口地域については、地域づくりの方針(素案 P.67.①))において、商業機能などの集積する都市機能を維持するとともに、さらなる機能の拡充を検討することを記載しています。
○大型の商業施設がほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・秦野中井 IC に近接する車でのアクセス性をいかし、大型商業施設をつくと県外からも人が来て、町が活性化すると思う。 ・大型複合商業施設を誘致する。 (店舗・病院等の複合施設、プラネタリウム、コストコ、IKEA、アウトレット、イオンモール、ららぽーと)	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.34.②))において、幹線道路の沿道において、自動車でのアクセス性をいかした沿道型商業施設の立地誘導の方策を検討することとしていますが、大型商業施設の誘致の可否を含めた土地利用の方向性は、今後検討することとなります。

①土地利用—工業地

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○企業誘致は必要である。企業誘致に力を入れてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・町を豊かにするためには、税収の源になる企業誘致も必要。 ・用地の確保や企業への助成金、従業員用の広い駐車場の整備等の取組。 ・工場等の需要拡大に合わせてメガソーラー跡地を転換する。 ・荒地に企業誘致やソーラーを取り入れてはどうか。 ・グリーンテクなかいの活用促進、再整備（住宅団地エリア、企業誘致）、物流拠点の受け皿。 ・秦野中井 IC が近くて便利なのに、活用できていないのは何故か。	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.36.3))において、交通アクセス性が高い本町の産業立地需要のポテンシャルをいかし、諏訪地区で雇用の確保にも寄与する新たな産業地の形成に取り組むことを記載しています。 ◆メガソーラー事業地においては、使用が期限を迎える 2035(令和 17)年を見据え、産業拠点の形成に向けた事業方策を検討することを記載しています。 ◆グリーンテクなかい周辺については、既存工業団地を含めた産業機能の集積と東名高速道路秦野中井インターチェンジ周辺の立地をいかした産業機能の拡充を検討することを記載しています。
○企業誘致は反対である。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・企業誘致は緑を減らすばかりなので、現行のグリーンテクのみでよい。 ・五分一メガソーラー施設は住宅とも近い場所で道も狭いので、メガソーラー跡地に工業団地を誘致するのは反対。	②	◆土地利用の配置方針(素案 P.35.2)③)において、森林・緑地は適切な保全と維持管理に取り組むことを記載しています。 ◆なお、既存工業団地（グリーンテクなかい周辺）については、土地利用の配置方針(素案 P.35.1)③)において、緑豊かな産業環境を維持しつつ、産業機能の拡充を検討するとともに、産業機能の維持・向上に向けた支援に取り組むことを記載しています。 ◆メガソーラー事業地(素案 P.36.3))においては、使用が期限を迎える 2035(令和 17)年を見据え、産業拠点の形成に向けた事業方策を検討することを記載しています。
○企業を誘致する際の条件を設けてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・工場企業の誘致には十分に審査し、有害物を排出しないようにしてほしい。	①	◆環境負荷の低減方針(素案 P.47.(5))において、出来る限り環境負荷の少ない業種の企業等の誘致と、県と連携した公害に対する監視体制の強化

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
・誘致の場所は住宅に近いところではなく、IC 近くの工業団地にしてほしい。		と適切な改善・指導に取り組むことを記載しています。 ◆また、新規都市機能の導入方針(素案 P.36.3))において、秦野中井インターチェンジに隣接する諏訪地区やグリーンテクなかい周辺への企業誘致に取り組むことを記載しています。

①土地利用―農地

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○害獣対策をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・害獣による農作物の被害が多く、農業を維持するのが大変。農業をやめる人も多い。 ・シカやイノシシの駆除に力を入れ、電気柵以外の補助や対応を考えてほしい。 ・一晩で農地が荒らされてしまい農業推進、農業者誘致の文言が現実とかけ離れている。	③	
○若い世代や都会の人が農業体験するための取組をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・登録制のアルバイトや町外の人への農地・農機具のレンタルの仕組みを作り、若い人向けの体験農業に取り組んだり、農業をしたい若者に土地提供や生活支援などの支援を行ったりしたらどうか。 ・農家の人に協力してもらい、1 年を通じて農作業を体験できるような環境を整えてほしい。	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.35.2) ②)、緑の保全・活用方針(素案 P.49.1))において、新規就農者や農業従事者などの人材の育成・支援や農作物収穫体験の実施といった観光・交流資源などの地域の特色をいかした農地の活用に取り組むことを記載しています。
○後継者不足、荒廃地・耕作放棄地の対策をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・高齢化により、耕作放棄地が増加し、山林・農地が荒れている。 ・耕作放棄地は今後も増えていくと思う。 ・遊休農地の活用・補助をしてほしい。 ・後継者がいないので今後の農地の手入れが不安。相続も負担でしかない。	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.35.2) ②)、緑の保全・活用方針(素案 P.49.1))において、新規就農者や農業従事者などの人材の育成・支援、観光・交流資源などの地域の特色をいかした農地の活用のほか、農業法人や意欲的な担い手への農地の集約化などを通じ、優良な農地の保全に取り組むことを記載しています。

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
・細切れになっている農地は一つにまとめれば使いやすいので、町で買い取って集約化はできないか。		◆また、土地利用の配置方針(素案 P.35.2)③④)において、遊休化した農地や管理が不足した森林などについては、農地や山林に関わる法制度の制定・改正などを注視しながら、地域の持続的な発展やコミュニティ維持の視点から、新たな利活用を検討することを記載しています。
○農地の宅地化をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・調整区域の農地を宅地化する。 ・インター周辺地区のまとまった農業ゾーンは、もっと別なところに農地を誘導することで、都市的な有効利用の図れるエリアにして産業や企業を誘致できないか。	②	◆土地利用の配置方針(素案 P.35.2)②)において、優良な農地については、優良な農地の保全に取り組むことを記載しています。 ◆市街化調整区域の農地の宅地化は法制度上規制されているため、遊休化した農地森林などについては、土地利用の配置方針(素案 P.35.2)③④)において、農地や山林に関わる法制度の制定・改正などを注視しながら、地域の持続的な発展やコミュニティ維持の視点から、新たな利活用を検討することを記載しています。

①土地利用―山林

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○森林管理をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・森の木が枯れているなど手付かずにいるため、伐採等手入れをしてほしい。 ・カラスの大群やイノシシを見かけるので、里山づくり、雑木林の管理が必要ではないか。	①	◆土地利用の配置方針(素案 P.35.2)③)、緑の保全・活用方針(素案 P.49.1))において、身近にふれあうことのできる緑、水源かん養機能による災害抑制効果など多面的な役割が期待できるグリーンインフラとして、町内で活動している団体や地域住民と協働しながら、適切な保全と維持管理に取り組むことを記載しています。
○里山づくりに町民が参加できる体制があるとよい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・農家や仕事をリタイヤした人などを含めた人材活用を行い、安心して遊べる里山づくりをしてほしい。	①	

①土地利用—その他

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○荒地の整備をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・荒地が山のようにあり、地主も持て余している状況。緑が手入れされず荒れた印象なので改善してほしい。	①	◆緑の保全・活用方針(素案 P.49.1))において、身近にふれあうことのできる緑、水源かん養機能による災害抑制効果など多面的な役割が期待できるグリーンインフラとして、町内で活動している団体や地域住民と協働しながら、適切な保全と維持管理に取り組むことを記載しています。 ◆また、土地利用の配置方針(素案 P.35.2)③④)において、遊休化した農地や管理が不足した森林などについては、農地や山林に関わる法制度の制定・改正などを注視しながら、地域の持続的な発展やコミュニティ維持の視点から、新たな利活用を検討することを記載しています。
○自然・緑地の保全をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・自然、景観、地域性を活かした開発をし、自然と共存する町を目指してほしい。 ・空き地に工場などの建物を造るのではなく、そのまま緑化して欲しい。 ・自然を保全する地区、整備を進める地区、メリハリをつけた整備を望む。	①	◆まちづくりの目標(素案 P.25)として自然を生かし、自然に生かされる、「豊かな自然と共生するまち」をかかげ、この目標を実現するため、将来都市構造の考え方(素案 P.31.4))において、自然の保全を図る区域(自然・田園環境ゾーン)と都市的土地利用を図る区域(市街地ゾーン)を明確化するゾーンを設定し、メリハリのある土地利用に取り組むこととしています。
○開発に反対である。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・秦野中井 IC 周辺の開発に反対。家を建てたのに緑がなくなるかと思うと裏切られた気持ち。一般住民に説明すべき。 ・農地がなくなり、住宅地やマンションなどが乱立する街になってほしくない。 ・ソーラーパネルは住民のメリットがあるものなのか分からない。	②	◆ソーラーパネルについては、環境負荷の低減方針(素案 P.47.(5))において、自然環境の改変による環境負荷や災害リスクなどへの影響も考慮した適切な設置の指導に取り組むことを記載しています。
○砂利採取場跡地を活用してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・持続可能という観点では砂利採取場跡地はレク設備がいいと思う。	①	◆土地利用の方針(素案 P.35.2)③)において、農地復元事業などによる農地・山林への復元を基本としながら、復元後の新たな利活用も視野に入れた跡地対策を砂利採取事業者及び地権者とともに検討することを記載しています。

②都市施設

②都市施設—道路

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○道路整備（道路拡張・増設・アクセス改善・渋滞等）をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・秦野中井 IC 入り口付近が渋滞しており、高速道路を活用できる道路整備をしてほしい。 ・狭い道路の拡張や、砂利道・荒れて通行できない道の整備もしてほしい。スピード制限や通り抜け禁止等の制限措置ができないか。 ・主要幹線道路のアクセスは良いが、その他の場所では不便になったところもあり、地区により差がある。	①	◆道路の整備・維持管理方針(素案 P.39)において、道路の役割、位置づけに応じた道路整備を進めることで、安全でスムーズ、快適な移動を支える道路ネットワークの構築に取り組むことを記載しています。 ◆また、(素案 P.42.2))生活道路への通過車両の流入や大型車両等の侵入の排除、円滑な交通の確保のため、必要に応じて警察への交通規制の変更に関する依頼等を実施することを記載しています。
○道路周辺の環境整備をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・道路・河川沿いの清掃・草刈などの環境整備を定期的にしてほしい。 ・街路樹や草木が道を覆っていて車の見通しも悪い。	①	◆道路の整備・維持管理方針(素案 P.42.2))において、道路の機能維持や安全性や快適性の視点から歩道や自転車の通行環境の確保、段差解消、防犯灯の設置などの必要に応じた道路・交通環境の改善に取り組むことを記載しています。
○道路整備（信号・ガードレール・照明・標識等の設置）をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・車の多い所に信号機や歩行者信号・ガードレールを導入してほしい。 ・道路の白線が消えている箇所や、道路標識が古いところ、道路もボコボコなので改善してほしい。 ・信号がないので車が止まらずスピードも出ている。危ない場面や事故現場を何度も見るため不安。 ・中学生の登下校に通るトンネルの照明をもっと明るくすべき。	①	◆通学路については、関係機関や地域との協力のもと、見守りや安全点検などにより安全性の確保に取り組むことを記載しています。
○歩道整備をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・街路樹や草木の繁茂、畑の土の流出がひどいので、歩道空間の整備をこまめにしてほしい。歩きづらく、車からも見えにくいので危険。また、街灯が少なく暗いため、もっと明るくしてほしい。 ・歩行者用の信号や、道路は白線で歩行者のスペースを確保するなどしてほしい。 ・二宮町との差を感じる。小学生登下校道路に歩行者優先表示や安全に対する整備が不十分。	①	

②都市施設—公園

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○町内利用者の優遇をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・中央公園・パークゴルフは町外の利用者が多く、町内のメリットがない。 ・町内・町外利用者と料金を分けてほしい。	③	
○公園設備の維持管理をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・中央公園の入り口付近の景観が不快。 ・壊れた遊具の修理や草の手入れなどが不十分で、子供を遊ばせられない。 ・天気がよく気温が高いと遊具が熱くなり危険。 ・中央公園の駐車場を有料化してその分を維持管理費に当ててほしい。 ・蛍公園に蛍がいない。整備を本気で行い、蛍を呼び戻す。	①	◆公園・緑地の整備・保全年方針(素案 P.44.1))において、中井中央公園などの大規模な公園は、町のスポーツ・レクリエーションや自然環境とふれあうことのできる拠点として、また、町内外からの利用により、多くの人が交流する拠点として位置づけ、交流人口拡大に向け、公園施設長寿命化計画に基づき、施設・機能の維持と必要となる更新に取り組むこととしています。また、身近な公園は、安全性の確保の視点から適切な維持管理に取り組むとともに利用促進に向けた仕組みの構築に取り組むことを記載しています。
○公園の増設と、施設の設置をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・子供が遠くに行かなくてもいいように一定距離に公園が欲しい。 ・自然を感じる緑地や、すぐに行ける小さな公園を各地区に増やしてほしい。 ・スケートボードの施設やウォーキングコース・スポーツ施設などが欲しい。 ・回答のあった具体例 町営プール、スケートボード用の公園、ウォーキングコース、サイクリングコース、ドッグラン、市民農園、BMX	②	◆財政状況や人口動向に鑑み、公園は新設ではなく、既設公園の維持管理に軸足を置いていることから、公園・緑地の整備・保全年方針(素案 P.44.1))において、安全性の確保の視点から適切な維持管理に取り組むとともに利用促進に向けた仕組みの構築に取り組むことを記載しています。

②都市施設—上下水道

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○下水道を整備してほしい 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・下水道整備の取組を進めてほしい。あちこちでドブの異臭がする。	①	◆公共下水道は、人口普及率が 97% に達していますが、都市環境に関連した都市施設の整備方針(素案 P.46.1))において、酒匂川流域関連中井公共下水道事業計画に基づき、未整備区域の解消と適切な維持管理、接続率の向上に取り組むことを記載しています。
○水が美味しい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・水が美味しく、町の魅力だと思う。	①	◆水が美味しい要因は水源かん養機能を有する森林や緑地が豊かであることと捉えており、緑の保全・活用方針(素案 P.49.1))において、適切な保全と維持管理に取り組むことを記載しています。

②都市施設—河川

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○河川周辺・川底の雑草を除去してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・河川周辺の草が道路にはみ出し、見通しが悪く危険で見栄えも悪い。 ・河川周辺の雑草の整備をしてほしい(中村川、藤沢川) 緑の「保全」と「放置」を別に考えてほしい。	①	◆将来都市構造(素案 P.31.3))において、中村川、藤沢川及び葛川等の河川を、良好な景観の形成や水や緑などの自然とのふれあいの場となる「水と緑の骨格軸」に位置づけ、適切な保全・維持管理と環境整備に取り組むことを記載しています。
○川の氾濫の対策をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・川底も汚く、氾濫の心配もあるため整備してほしい。 ・豪雨の時に氾濫しそうで危険だった。河川の整備や、増水対策の設備を設置してほしい。	①	◆安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.53.1))において、関係機関と連携し、河川の整備・改修、流域の適正な土地利用への誘導や排水施設の整備による雨水流出抑制対策、下水道整備による雨水の計画的な処理を進めるなど、総合的な水害による浸水防止に取り組むことを記載しています。

②都市施設—バス

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○循環バス・コミュニティバスを導入してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・車がないと不便なので、予約なしで乗れて、30分 に1回くらいで気軽に使える循環バスを導入して ほしい。 ・オンデマンドバスは予約が不便で料金も高い。	①	◆公共交通の整備方針(素案 P.42.(3)) において、路線バスやオンデマンド バスによる地域公共交通の安定的な 提供及び利便性の向上のため、引き 続き地域公共交通会議において協議 検討を行うとともに、交通事業者と 協力し、調査研究を進めることを記 載しています。
○路線バスの運行本数を増やしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・駅がないのに駅までのバスの本数が少なく、不便。 就職や進学の実行肢が狭まってしまう。 ・通勤・通学時間帯を増加してほしい、送り迎えの 負担も大きい。 ・電車が通っていないのでその分バスの本数を増や してほしい。 ・土日バスがないのが不便。	①	◆バスの利用環境については、安全性 確保対策が必要なバス停の環境改善 を関係機関と連携して進めること、 誰もが利用しやすい地域公共交通を 目指して、環境への配慮及びユニバ ーサルデザインの視点を踏まえた利 用環境の形成に取り組むことを記載 しています。
○バスルートを充実してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・オンデマンドバスの駅直通便がほしい。駅に行く のに乗り換えがあるのは不便。 ・病院・スーパーの利用がしやすいルートにしてほ しい。 ・オンデマンドバスで町外まで送迎をしてほしい。	①	
○バスの利用環境を改善してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・オンデマンドバスを予約なしで、低運賃で乗れる ようにしてほしい。 ・オンデマンドバスを通学用に利用したい。また、 駐輪場が欲しい。 ・役場前のバス停のトイレが汚い（水洗化希望）。	①	
○通学の環境（路線バス等）を改善してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・バスの本数が少なく、通学が大変。また、車が使 えないため高校生以下は親の送迎が必須。 ・バス停に駐輪場があれば子供もバスを使いやす くなるのではないか。	①	

②都市施設—その他交通全般

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○公共交通手段を整備してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・ロケーションは良いが交通が不便である。車なしの生活が実現できれば町の魅力が活かされるのではないかな。 ・自家用車以外の交通手段がなく、交通の便がとにかく悪い、老後・免許返納後は困るのでは。 ・公共交通を充実し本数を増やすなどしてほしい。 ・買い物や通院等、日常生活の移動を改善してほしい。	①	◆公共交通の整備方針(素案 P.42.(3))において、路線バスやオンデマンドバスによる地域公共交通の安定的な提供及び利便性の向上のため、引き続き地域公共交通会議において協議検討を行うとともに、交通事業者と協力し、調査研究を進めることを記載しています。 ◆また、サイクルアンドバスライドの導入等、乗り換えの利便性向上に取り組み、自家用車から公共交通機関へのシフトを促すことを記載しています。
○町の移動に関する支援をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・若い移住者の自動車購入費への特別融資や補助をしてほしい。 ・電動トライク等の導入はどうか。 ・免許返納後は交通費を安くしてほしい。 ・バスのないところにおいて、町の車でバス停まで送迎し定期的に回ってほしい。	①	◆日常生活の移動の改善や歩いて暮らせるまちづくりについては、将来都市構造の展開(素案 P.29)において、身近な地域において、暮らしに必要な都市機能を集積する「地域拠点」を位置づけ、地域別構想で、町役場周辺地区への公共サービス機能やバスターミナルの交通結節機能をいかした商業・交流機能を持つ道の駅の導入(素案 P.60.①)、井ノ口公民館周辺への子育て支援機能、商業機能などの集積をいかした、さらなる機能の拡充(素案 P.67)をそれぞれ検討することを記載しています。
○駅までのアクセスを改善してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・駅がなく不便。駅への公共交通を改善してほしい。 ・駅までの無料の巡回バスや、コミュニティバスの本数を増やすなどしてほしい。 ・駅を造ってほしい。	①	
○歩いて暮らせるまちづくりを進めてほしい 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・歩いて通院・買い物ができるまちづくりをしてほしい。	①	
○通学の環境(路線バス等以外)を改善してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・中学への通学が不便、スクールバス運行をしてほしい。もしくは自転車通学を許可してほしい。 ・バスは本数が少なく、コロナ禍で密であるし、車での送迎は家庭の負担。	③	
○その他。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・小田急・JR・東名の交通利便性をもっとアピールすべき。	① ③	◆交通利便性の向上や交通施設の整備、安全性の確保などについては、交通体系の整備方針(素案 P.42)において記載しています。

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
・他国に視察に行き、他町にはない未来を感じさせる楽しい街づくりをしてほしい。 ・駅周辺に駐輪場や駐車場、シャワースペースなどを整備してほしい。 ・中井パーキングエリアのスマート IC 化や高速バス誘致はいかがか。 ・乗り捨て可能な自転車レンタルの拠点を設置する。 ・スピードを出している車が多く、対応してほしい。		◆個別内容については都市マスタープランの範疇外であるため、参考意見として庁内で共有を図ります。

②都市施設—その他

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○運動施設を整備してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・サイクリングコースや、マラソン・ウォーキングコース、体育館やプールなどの健康増進のための施設を作ってほしい。今は町外に利用しに行っている。 ・体育館が出来れば避難所にも利用できるのでは検討してほしい。	① ②	◆ウォーキングコースなどについては、公園・緑地の整備・保全方針(素案 P.44.2))において、川や緑の見える風景をいかした健康増進のためのウォーキングコース、史跡や名所をめぐる散策コースの設定など、緑の拠点となる都市基幹公園や地域資源を活用した拠点を連携させるネットワークの形成に取り組むことを記載しています。 ◆運動施設などについては、財政状況や人口動向に鑑み、既存施設の維持管理に軸足を置いていることから、都市環境に関連した都市施設の整備方針(素案 P.46.(3))において、周辺都市と施設の相互利用を進めるなど、効率的な施設・機能の確保と利用サービスの維持・向上に向けた広域的な連携に取り組むことを記載しています。
○文教施設を整備してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・今ある図書館は狭くて蔵書が少ないので、図書館を作ってほしい。 ・井ノ口にも高校や大学生が使う自習室などの学習環境を作ってほしい。	②	◆文教施設については、財政状況や人口動向に鑑み、既存施設の維持管理に軸足を置いていることから、都市環境に関連した都市施設の整備方針(素案 P.46.(3))において、周辺都市と施設の相互利用を進めるなど、効率的な施設・機能の確保と利用サービスの維持・向上に向けた広域的な連携に取り組むことを記載しています。

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○学校施設の整備をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・小学校の停車スペースの混雑緩和や、雨天時の対策整備をしてほしい。 ・校舎を改修し綺麗にしてほしい。	③	
○自然と触れ合える場を整備してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・自然はあるのに触れあう場所がない。川や雑木林で安全に遊べる場所があり、遊び方を教えてくれる人がいると嬉しい。 ・山に遊歩道が出来たら楽しめると思う。豊かな緑を利用しドッグランを造ってほしい。	①	◆公園・緑地の整備・保全方針(素案 P.44.2))において、厳島湿生公園や震生湖、里山の風景、五所八幡宮などは、地域の大切な資源と位置づけ、周辺も含めた環境の保全・維持管理と自然や歴史・文化とふれあう拠点、自然学習、郷土学習の場などとしての活用に取り組むことを記載しています。 ◆また、ドッグランなどの新たな機能については、公園の利用促進に向けたしくみの構築に取り組む(素案 P.44.1))中で検討します。

③都市環境

③都市環境—子供福祉

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○子育て世代への支援と呼び込みをしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・医療費・保育園の無償化、幼児期以外の時期のサポートの充実化などをしてほしい。 ・子育て支援のアピールをし、子育て世代の転入に力を入れてほしい。 ・支援内容としてあげられた具体例 医療費補助、給食費補助、おむつ支給の延長、学校近くの移住先確保、学童・未就学児の預かり、短時間のパート先確保、通学路や公園の安全確保、妊娠期のサポート（休日の対応）、子育て勉強会、食育	③	
○子育て支援設備・施設を設置してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・学童などの預かり、子供が安心して遊べる公園やプールといった施設、保育所をつくってほしい。	① ③	◆子育て支援施設については、中村・境地域の地域づくりの方針(素案 P.62.⑤)において、子育て支援センターの機能維持に取り組むこと、井ノ口地域の地域づくりの方針(素案 P.68.⑤)において、こども園での子育て支援機能の維持に取り組むことを記載しています。 ◆公園については、公園・緑地の整備・保全年針(素案 P.44.1))において、安全性の確保の視点から、既設公園の適切な維持管理に取り組むことを記載しています。 ◆その他の子育て支援設備・施設の新設については、都市マスタープランの範疇外であるため、参考意見として庁内で共有を図ります。
○教育環境の改善・支援をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・少子化によりクラスが減れば教員も減り、ゆとりのない教育環境になるのではと不安。 ・中学校のカリキュラムを強化してほしい。 ・学校の備品が古いなども気になる。教育の予算を増やすべき。	③	

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○現在の子育て支援満足しており、町外へアピールしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・医療費補助や給食費の補助が手厚く、続けてほしい。補助券やオムツ券など、子育て支援の充実も本当にありがたい。満足している。 ・移住した方の意見を広報や HP で紹介しアピールできたらいいのでは。	③	

③都市環境—高齢者福祉

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○高齢者の生活サポートなどを取り入れてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・一人暮らしの高齢者の訪問やパソコンの手伝いのような、高齢者のサポートを取り入れてほしい。 ・高齢者の働ける場がほしい。 ・高齢化を見据え、介護保険料の負担が増えないようにしてほしい。	③	
○福祉・文化施設の設置、居場所づくりをしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・健康センターや文化施設を設置するほか、誰でもいつでも集まって自由に過ごせる居場所づくりをしてほしい。 ・老人ホームなどの福祉施設を積極的に設置してほしい。	①	◆安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.53.2))において、健康づくりステーション事業や各種介護予防事業の実施・充実により、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自立した生活を送るための支援に取り組むことを記載しています。

③都市環境—その他の福祉

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○農業を活用した就労支援をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・障がい者、引きこもりの方の支援として農業を活用してはどうか。就労支援として教える側の役割づくり、生き甲斐などにもつながる。	③	
○福祉をもっと充実してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・生活保護者への対応が甘い。不平等に感じることがあり、平等に対応してほしい。 ・療育施設など、何を利用するにも町外ばかりで、福祉的な社会資源が殆どない。 ・社会福祉施設を充実してほしい。	③	

③都市環境―防災

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○避難施設に危険性があるため改善してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・自治会館はボロボロ、中学校はひびがたくさん入っていて、災害時の避難所としての役割を果たせないと思う。災害での避難時に久所公民館は心もと無い。 ・ペットとその飼い主が受け入れられる避難所があれば教えてほしい、なければ作ってほしい。	③	
○災害対策の補助金や支援をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・私有地は補助金が出ないようだが、自然災害・土砂災害対策は高額なので、もう少し厚い援助・支援をしてほしい。	①	◆安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.52.1))において、建築物の耐震診断の実施や耐震改修に対する支援、危険ブロック塀や落下物などの除去及び除去後の安全な工作物の設置などの安全対策を講じる方への支援に取り組むことを記載しています。
○災害対策の情報を提供してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・災害対策の支援情報の提供があるが、実際その業者がどのような耐震工法ができるのかわからないので明記してほしい。 ・公民館でなく小学校に避難したいが、旭橋が渡れる状態なのか、小学校の収容人数が分からないので不安。 ・大雨で土砂崩れが多いので、ハザードマップの危険箇所を改善してほしい。	①	◆安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.53.1))において、地域の災害リスクへの理解と災害発生時の落ち着いた行動を促すため、ハザードマップの周知に取り組むことを記載しています。
○災害対策の取組を強化してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・最近雨が多く、中井町は山や川があり、自然災害がとても心配。 ・斜面にあるソーラー発電が豪雨で、熱海の土石流のようにならないか心配。 ・住民と話し合って災害対策をしてほしい。 ・消防団活動の活発化、災害の予行演習を町全体で実施。	①	◆安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.52.1))において、急傾斜地の崩壊、水害などの各自然災害の予防及び被害の低減に関わる取組を記載しています。 ◆太陽光発電設備については、環境負荷の低減方針(素案 P.47))において、自然環境の改変による環境負荷や災害リスクなどへの影響も考慮した適切な設置の指導に取り組むことを記載しています。

③都市環境―防犯

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○夜道が暗いので改善してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・街灯が少なく、夜が暗すぎて歩くのが怖い。 ・バスで帰ってくる人にとっても暗く、ウォーキングにも行けない。 ・街灯を増やしたり、整備やパトロールをしたりしてほしい。 ・通学路の安全性がない。街灯が少なく、暗くなるのが早い時期は子供の下校時が心配。	①	◆防犯対策については、安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.53.3))において、地域のコミュニティ意識を高めることで、犯罪の起きにくい地域づくりを進めること、道路や公園などの整備・改良にあたっては、防犯上の観点から、透過性フェンスの設置や低木の植栽などによって見通しを確保するなど、死角のない空間づくりに取り組むこと、防犯灯や道路照明灯の設置など、防犯に寄与する環境整備に取り組むことを記載しています。
○治安対策をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・町内に交番を設置してほしい。 ・公園や通学路、人通りの少ないところなどに防犯カメラを設置してほしい。	①	

③都市環境―医療

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○医療施設を充実してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・医療施設が少なく不便。町外を利用しているので将来的にも不安。 ・予約が取りにくく、土日休診が多いため困る。 ・内科のみならず小児科、婦人科、産院が必要。	①	◆安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.53.2))において、身近な地域で安心して医療が受けられるよう、町内・地域医療機関、広域的な大規模病院との連携を強化し、地域の医療体制の充実に取り組むことを記載しています。
○コロナへの対応を充実してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・ワクチンの集団接種や PCR 検査を町内で受けられるようにしてほしい。 ・野戦病院等の対策・行動もしてほしい。	③	

③都市環境—観光

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○アクセス利便性（秦野中井 IC）をいかし、イベント開催や自然を活用して集客してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・秦野中井 IC が近いので、都会の人たちをターゲットにしたらどうか。 ・商業施設・運動施設で人を呼び込む。 (道の駅、スパ、アウトレット、スケートボード場) ・イベントを開催したり、自然と触れ合う場を作ったりして人を呼ぶ。 (観光農園、キャンプ・グランピング施設、BBQ 施設、公園を充実化、桔梗の里をつくる、漆の森、ふかふかの下草に座って花見ができる桜の園)	①	◆将来都市構造の展開(素案 P.29.1) ③)において、本町の魅力の一つである豊かな自然や歴史・文化などの資源、多くの人が集まりやすい交通結節点の周辺などのエリアを「交流拠点」に位置づけ、地域の資源や施設・機能を活用し、町内外から多くの人が集い・交流する拠点の形成に取り組むことを記載しています。
○観光スポットや特産品など知名度を上げるコンテンツを作成してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・町の特産品・名物を作りブランド化する。 ・秦野中井 IC に中井町を宣伝（アピール）する看板があると良い。 ・牛とふれあえる牧場や牧場で食べられるアイスの販売などを足柄乳業で出来ないか。	③	

③都市環境—自然環境・景観

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○自然を活かしたまちづくりをしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・町の魅力である自然を活かしたまちづくりをしてほしい。 ・山並に自然遊歩道を整備し、四季を感じる場を作ったり、景色づくりのための環境整備、景観条例を制定したりするといったいいのでは。	①	◆「豊かな自然と共生するまち」をまちづくり目標(素案 P.25)として掲げており、これを踏まえ、土地利用の配置方針(素案 P.35.2)③、④において、法令の適用のもとで適切な保全と維持管理、遊休化した農地や管理が不足した森林などの新たな利活用の検討に取り組むことを記載しています。
○景観悪化の指摘。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・山にソーラーパネルがたくさんあるのは景観が悪く抵抗がある。豊かな自然が失われている。	①	◆環境負荷の低減方針(素案 P.47.(5))において、ソーラーパネルについては、自然環境の改変による環境負荷や災害リスクなどへの影響も考慮した適切な設置の指導に取り組むことを記載しています。
○緑地・自然環境の管理への指摘。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・緑との共生は景観の整った緑を生み出すべき。 ・公園や県道の伐採ばかりで、山林の景観は放置している印象。 ・自然が魅力というが、それを全面に押し出したような企画を行っていない。 ・自然豊かではあるが「ほったらかし」のような印象を受けるので町の管理が行き届く範囲で緑地保全を行うといいのではないか。 ・緑は多いが害獣も多い。	①	◆緑の保全・活用方針(素案 P.49.1))において、水源の森林づくり事業などにより町内で活動している団体や地域住民と協働しながら、適切な保全と維持管理に取り組むことを記載しています。

③都市環境—コミュニティ

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○高齢化・人口減少により、自治会活動の維持が難しい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・高齢者が多く、転入した世帯も自治会に入会しないため、活動が難しい。 ・自治会活動の今後が危ぶまれ悩ましい。	①	◆地域のコミュニティ意識については、都市環境に関連した都市施設の整備方針(素案 P.46.2))において、地域住民が集い、交流する場の充実や自治会活動、まちづくり活動に対する支援を行い、意識を高めることを記載しています。
○自治会活動に町として協力をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・高齢化・人口減少により、自治体独自の事業や管理が行き届かなくなっているため、イベント企画のような自治会の活性化や、サポートを町として行ってほしい。 ・自治会の割り当てになっている役が多すぎる。	① ③	◆また、安全・安心のまちづくりの方針(素案 P.53.3))において、「犯罪の起きにくい地域づくり」を目的としています。自治会活動やお祭りなど地域の歴史・文化を支える活動の支援などを通じ、新たな住民の流入等によって希薄になりがちな地域のコミュニティ意識を高めることを記載しています。
○自治会入会に力を入れてほしい、若い人の誘致をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・自治会の入会者が少なく、若い世代を呼び込んでほしい。どんど焼き行事やまちづくりの講演会などを開催してはどうか。 ・加入を勧めるのではなく、転入＝加入義務とするのはダメなのか。	③	◆自治会活動・コミュニティづくりへの具体的な支援策については、都市マスタープランの範疇外であるため、参考意見として庁内で共有を図ります。
○コミュニティへの不満がある。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・自治会費が高く、不必要な行事等もあり、仕事が多すぎる。古臭い過度な付き合いは不快であり、若い世代には受け入れられないと思う。 ・自治会の加入や役員活動の荷が重すぎる。 ・近所の目が気になる。あまり干渉しないでほしい。	③	
○世代間交流の場・コミュニティづくりをしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・人口減少やコロナの影響で、世代交流が難しくなってしまったので、地域の人が集まれる場を作してほしい。 ・外国人労働者が暮らしやすくするためにごみ捨て看板、ルールブック、行政手続きを多言語対応にしてほしい。	① ③	

③都市環境ーゴミ

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○ゴミ捨て場の場所及び管理に不満がある。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・ゴミ捨て場があふれている、トンネルの近くのゴミの山が不快。 ・各地区のゴミ捨て場やリサイクル施設を増設してほしい。	③	
○ゴミ出しのルールに不満がある。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・町指定でないゴミ袋でも回収されるのは、ルールを守っている側は不満。 ・ゴミの回収日数や時間が不便なので、もっと増やしてほしい。不燃ごみの日が月1なのでもう一日増やしたほうがいい。	③	
○町民のゴミのマナーに不満がある。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・野焼きをしている人や、ごみのポイ捨てをする人にしっかり注意をして、町民の意識を変えてほしい。 ・ビニールやプラスチック等を燃やし有害な物質を発生させている人がいる。	③	

④その他

④その他一定住・移住

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○若い世代を呼び込むまちづくりをしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・若年層の転出の理由の分析と今後の予測を行い、若い世代が住み続けたい町に転化するべき。 ・若い人に向けた就労先の確保や、補助金制度、魅力的な施設の誘致などに取り組んでほしい。	①	◆現況とまちづくりの課題(素案 P.6.(1))において、本町の「弱み」を「買物の利便性」「公共交通の使いやすさ」「通勤・通学時間」と捉え、その改善などにより、若年層の転出抑制と転入促進に取り組むことが課題と認識しています。これらを踏まえ、「多様な世代が暮らすまち」をまちづくり目標(素案 P.25)として掲げ、豊かな自然などの「強み」をいかし、利便性などの「弱み」を克服することで、暮らしの場としての魅力を高め、高齢者が住み続けられ、若い世代も「住みたい」まちとして選択される、多様な世代が暮らすまちを目指すことを記載しています。
○生活に不便な町である。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・何をするにも不便。都内を知った若者にとって定住しようと思えない。	①	
○多世代に利点がある施策をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・子育て世代・若年層ばかりが優遇傾向だと感じる。 ・若い世代と高齢者それぞれの利点をつかんだ構想を練ってほしい。	①	
○人口減少の対策をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・人口増加対策が急務であり、人口増加率の高い開成町を参考にしたらどうか。 ・希望世帯へのインターネット無料対策等、交通手段の利便性向上が難しい分、インターネットの便利さでカバーしたら人口増加が見込めるのではないか。 ・成人して町外へ転出する人が戻らない理由を分析することは人口減少に歯止めをかけるヒントになるのではないか。	①	◆新規都市機能の導入方針(素案 P.36.2))において、定住や若い世代の転入促進に向け、新たな住宅市街地の整備の検討に取り組むことを記載しています。
○町のよさをPRしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・利便性が高くなってきたので、もっとアピールをしたらよいのでは。自然が豊か・海や山に近く趣味が充実する・住みやすく優しい街である、など。	③	

④その他—行政サービス

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○交流拠点の設置・イベントの開催をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・空き家を活かして、生き甲斐サロンや子供も高齢者も集える食堂などの、多世代の交流拠点を作ってほしい。 ・パソコン・スマホ教室を開催してほしい。	① ③	◆将来都市構造の展開(素案 P.29.1)①③)において、町役場周辺へ既存施設や新たな機能集積などによって、町内外から多くの人が集い・交流する交流機能の導入を検討すること、豊かな自然や歴史・文化などの資源、多くの人が集まりやすい交通結節点の周辺などのエリアを、地域の資源や施設・機能を活用し、町内外から多くの人が集い・交流する「交流拠点」の形成に取り組むことを記載しています。 ◆イベントの開催については、都市マスタープランの範疇外であるため、参考意見として庁内で共有を図ります。
○役場職員の対応に不満がある。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・書類などの手続きが他の役場よりも遅く、対応も悪い。 ・個人情報の守秘義務の意識も低い。役場職員の縁故採用の話も聞こえてくる。 ・町民の意見をもっと取り入れてほしい。	③	
○税金の納付方法を充実してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・税金の納付方法などに電子マネーを導入してほしい。	③	

④その他—情報発信

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○SNS・インターネットの活用を見直してほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・SNS の写真は素人っぽく、SNS の活用方法を見直すべき。プロが撮ったような自然の風景をインスタなどに載せてハッシュタグなどを活用して人の出入りを狙う。 ・HP も一新し、見やすく情報量を豊富にしてほしい。	③	
○町の宣伝強化をしてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・認知度の低さが課題と感ずるため、中井町と言えどこれと誇れるものがあるといい。 ・起業家の助成・宣伝や、ドラマ・映画等の撮影の貸し出しを行うほか、農業体験のようなイベントの発信などはどうか。	③	

④その他—アンケート

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○本アンケート以外でも、意見を募ってほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・町長への手紙や、教育関係者への意見を取り入れてはどうか。	①	◆本アンケートについては、前回調査（H20 年）では 20 歳以上を対象としましたが、今回は 16 歳以上を対象として、できるだけ若年層の意見を取り入れられるように配慮しました。 ◆都市マスタープランの改定にあたっては、本アンケート以外にパブリックコメントや町民意見交換会、動画配信、パネル掲示を実施し、より多くの意見聴取の機会を設けました。
○若い人の意見を取り入れてほしい。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・小学生・中学生や、教育従事者の意見を取り入れてはどうか。 ・新しい発想、感覚を取り入れるためにも役所にも若い人・他町の人を入れたりしてほしい。	①	
○アンケートへの不満がある。 【具体的な意見・要望・アイディア】 ・内容が難しい・量が多い。	②	◆本アンケートは、普段あまりなじみのない都市計画に関わる内容を多岐にわたってうかがうものであったため、難しく、設問の量も多くなってしまいました。より多くの意見をうかがえたことで、統計的な分析が可能となったと考えています。本アンケートにご協力いただきありがとうございました。

④その他ーチャイム

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○チャイムを戻してほしい。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・夕方 17 時のチャイムが耳になじまず、前の「夕焼け小焼け」に戻してほしい。	③	
○新しいチャイムの曲が魅力的である。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・17 時のチャイムがピアノの綺麗な曲に変わったのは魅力的で、新しい取組の一つとしていいと思う。	③	
○チャイムへの提案。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・17 時のチャイムは流れる音が爽やかなものしてほしい。 「里まちのうた」は目覚めの歌なので朝のチャイムを導入して、早起きさせる取組として使用するのはいかがでしょうか。	③	

④その他ーその他

意見概要	対応 区分	町の考え (都市マスタープランへの反映の考え方)
○行政（町）の取組の在り方等についての意見。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・町長を含めた町政の意見が見えない。 ・役割につく人たちは地元出身で回しているように感じる。本当に適任者を選んでいるのか。身を削る思いで町民に目を当てるべき。	③	◆協働によるまちづくりの推進(素案 P.71.1))において、まちづくりに関する情報の発信、町民、企業がまちづくりに参画する場や機会の設置、主体的に活動する団体等への支援に取り組むことを通じ、町民や企業と行政の協働によるまちづくりを進めることを記載しています。
○まちづくり全般への意見。 【具体的な意見・要望・アイデア】 ・鉄道がないことを活かしたほかにない街づくりや、環境にやさしい、エコなまちづくり、古きよきものを残し新しいものをミックスしたまちづくりなどをしてほしい。 ・町外から来た方などの新しい意見を取り入れ活性化していかないと町としての進歩が望まれない。 ・将来若い世代が住みたくなるようなモデルケースの立案を、プロの外部デザインに委託し、活用すべき。 ・町と町民で真剣に考えてまちづくりを一緒に出来るといい。 ・もっと町の中、地域の人と意見を交わしてほしい。	①	